

みやこもりおか たくさりひきめ 一般国道106号(宮古盛岡横断道路)田鎖墓目道路に係る新規事業採択時評価

- ・現道の課題箇所を回避し、災害時の救援活動等においても機能する信頼性の高い道路ネットワークを確保
- ・第三次救急医療機関へのアクセス性向上により、救急搬送などの救急医療活動を支援
- ・内陸部と沿岸部を結ぶ観光ルート形成により、さらなる広域周遊観光の拡大を支援

1. 事業概要

- ・起 終 点 : 岩手県宮古市田鎖～岩手県宮古市墓目
- ・延 長 等 : 7.2km(第1種第3級、2車線、設計速度80km/h)
- ・全体事業費: 約300億円
- ・計画交通量: 約4,800台/日

乗用車	小型貨物	普通貨物
約2,200台/日	約700台/日	約1,900台/日



図1 広域図

2. 課題

① 災害に対し脆弱な道路ネットワーク

- ・国道106号は、宮古市と県都盛岡市を最短で結ぶ幹線道路であるが、急峻な地形に加え河川が並行し、落石や土砂流出などの危険箇所が存在。災害発生時には代替路がないため広域迂回(通常の約1.9倍、H28年8月台風第10号直後の迂回)を強いられる(図3)。
- ・平成28年8月台風第10号では、道路決壊に伴う全面通行止め(最長11日間)が発生し、沿線集落が孤立(約3～5日間)(図4・5)。全面通行止め終了後も片側交互通行規制が継続、本復旧までに約2年半を要するなど、道路の施工面においても困難である急峻な地形状況。



図3 災害時の広域迂回



図4 平成28年 台風第10号災害の被災状況

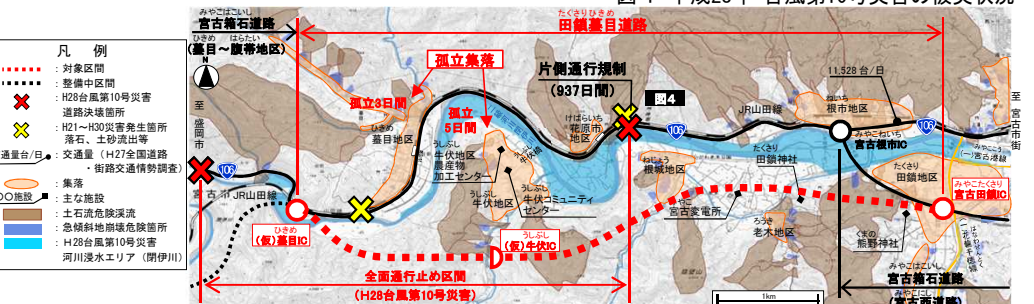
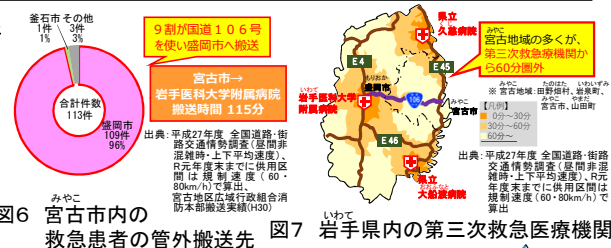


図5 国道106号の状況と主な被災箇所(通行規制発生)

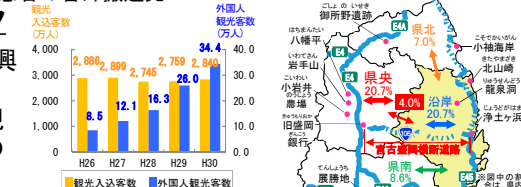
② 第三次救急医療機関へのアクセス

- ・宮古地域には第二次救急医療機関しかないため、脳梗塞などの重篤患者は約100km離れた盛岡市の第三次救急医療機関(岩手医科大学附属病院)へ搬送(図6・7)。
- ・現道課題の多い不安定な搬送ルートを利用せざるを得ない状況。



③ 広域周遊観光に不可欠な道路ネットワーク

- ・岩手県では観光入込客数は横ばいであるが、復興道路等の新たな交通ネットワークを活かして外国人観光客の誘客や広域周遊観光の拡大による観光消費促進に取り組んでおり、沿岸部と内陸部のさらなる交流促進が課題(図8・9)。



3. 整備効果

効果1 信頼性の高い道路ネットワークの確保 [◎]

- ・災害時の交通障害や道路寸断による広域迂回が解消。
- ・災害時の孤立集落発生を解消。
- 宮古市役所～盛岡市役所間の広域迂回(災害時)【現況】213分 ⇒ 【整備後】83分
- 孤立集落の発生(災害時)【現況】田鎖～墓目地区間の孤立集落345世帯* ⇒ 0世帯、孤立を解消

効果2 救急医療活動の支援 [◎]

- ・宮古地域から盛岡市の第三次救急医療機関への搬送時間を短縮。
- 宮古市役所～岩手医科大学附属病院の搬送時間【現況】115分 ⇒ 【整備後】85分(約30分短縮)

効果3 広域周遊観光の拡大 [◎]

- ・岩手県の観光振興施策で利活用が位置づけられている新たな交通ネットワークの一部である沿岸と内陸を結ぶ宮古盛岡横断道路の更なる整備により広域周遊観光の拡大を支援。

■費用便益分析結果(貨幣換算可能な効果のみを金銭化し、費用と比較したもの)

B/C	EIRR*1	総費用*2	総便益*2
5.0 (1.002)	36.2 (4.01)	507億円 (211億円)	2,539億円 (212億円)

注) 上段の値は宮古盛岡横断道路(宮古～盛岡)を対象とした場合、下段()書きの値は事業化区間を対象とした場合の費用便益分析結果
*1: EIRR: 経済的内部収益率 *2: 基準年(R1年)における現在価値を記載(現在価値算出のための社会的割引率: 4%)

■道路ネットワークの防災機能評価結果

改善 ペア数	脆弱度(防災機能ランク)		累積脆弱度 の変化量	改善度		評価
	整備前	整備後		通常時	災害時	
11 (5)	1.00[D] (1.00[D])	0.91[C] (1.00[D])	▲143.9 (▲12.4)	0.15 (0.04)	0.18 (0.00)	◎ (○)

注) 上段の値は宮古盛岡横断道路(宮古～盛岡)を対象とした場合、下段()書きの値は事業化区間を対象とした場合の防災機能評価結果

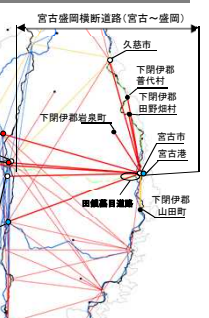
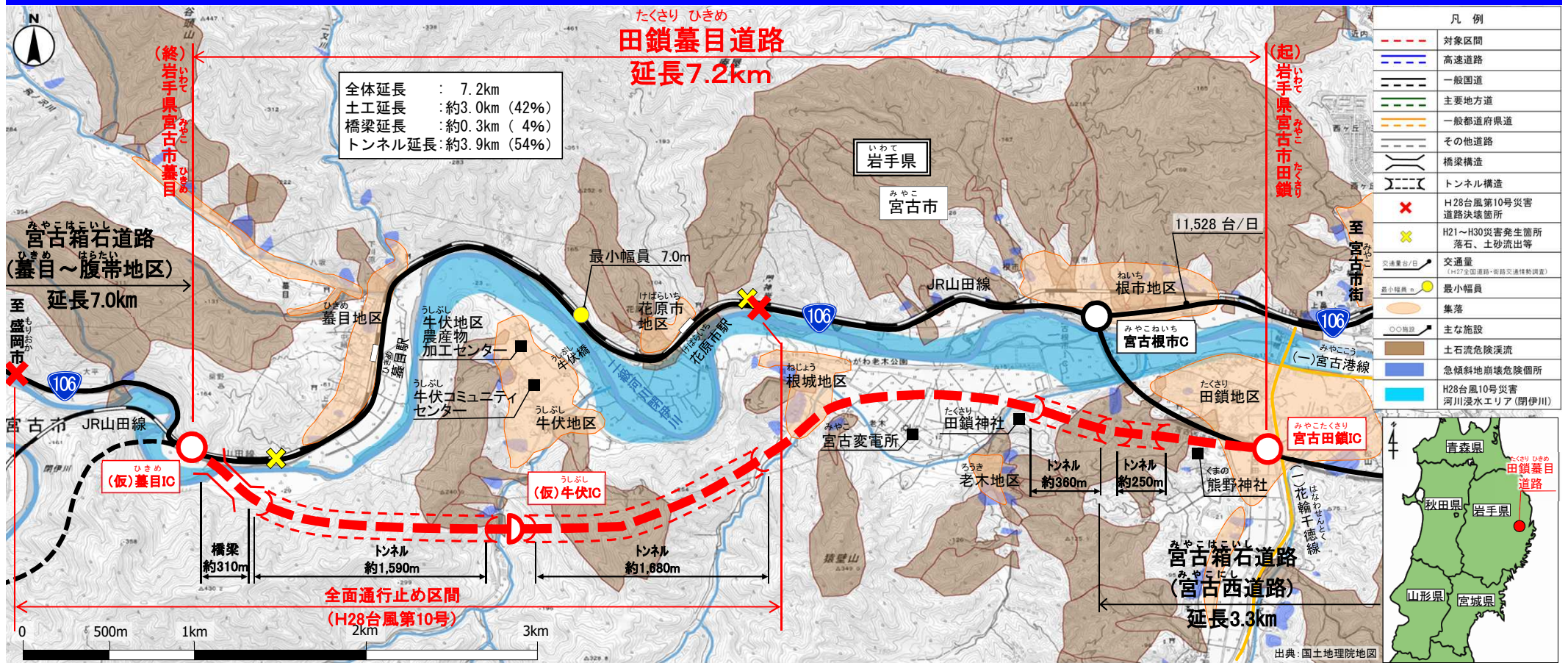
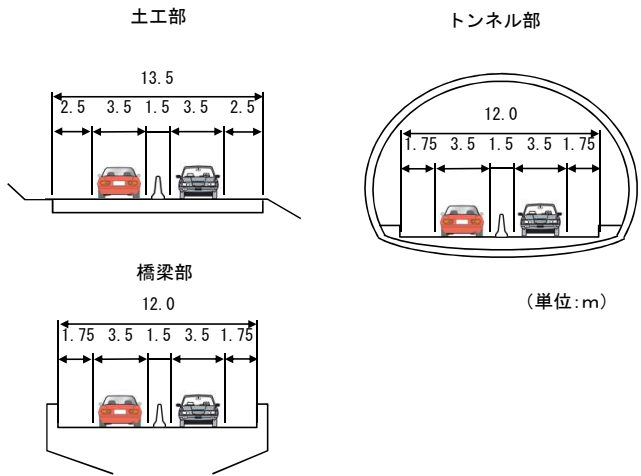


図10 整備後の防災機能ランク

一般国道106号(宮古盛岡横断道路)田鎖墓目道路に係る新規事業採択時評価



【標準横断面図】



【縦断面図】

